

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	1	学校名	仙台市立東二番丁小学校	校長名	飯野 正義
------	---	-----	-------------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
地域に優しく！地球に優しく！



2 取組の紹介

①東二子清掃活動

- ・東二番丁小学校では、毎年校庭・敷地内の清掃活動を全校で行っています。今年度は、7月に草取り、11月に落ち葉拾いに加えて、学年園の清掃も行いました。



②ごみの分別

- ・各学級では、可燃ゴミとプラスチックゴミの分別を徹底しています。また、袋の口をしっかりと縛ってから捨てるようにしています。
- ・職員室でも同様に分別を徹底しています。また、裏面がまだ使えるものは「裏紙」として再利用するようにしています。
- ・給食では、献立に『今日のプラごみ』を示すようにしており、児童一人一人が分別するようにしています。



〈各学級のゴミ箱〉



〈ゴミ回収場所〉



〈職員室のゴミ箱〉



〈職員室の用紙回収箱〉



〈裏紙用 BOX〉

3 取組の成果（児童生徒の変容）

これらの活動を通して、子どもたちは学校や地域の一員としての自覚を持ち、校舎内だけではなく、校庭や敷地内全ての場所をきれいに保つことの大切さを学びました。普段は、技師の方々や地域の方々に行っている活動に感謝の気持ちを持ち続けることができるように今後も行ってきたいと考えています。

ゴミの分別についても、声を掛け合う子どもたちの様子が見られました。学級によっては紙ごみの分別も意欲的に行っている学年もあり、ごみにせず資源として再利用したいという思いを持つ子どもも増えてきたように感じます。また、昨年度から「今日のプラごみ」という欄を設けたことで、プラスチックがどのようなものであるのかを意識しながら分別するようになってきました。燃えるゴミ、プラスチックゴミ、紙ごみを意識して分別することができるよう他の取組も考えていければと思います。

今年度、6年生では、総合の学習でSDG sをテーマに学習を進めています。コンポートを自分たちで作ったり、学校に緑を増やしたいという思いから学習を終えた学年園に菜の花を植えたりしました。子どもたち主体で環境に優しく過ごしたいという思いから行動を起こすことができ、うれしく思います。